

～実験概要～

	項目	概要
1	V-LOW 帯電波送受信実験	本放送と同様の電波発射による実験を実施することで、メーカーによる受信機開発を促すとともに、既存 FM 放送との混信回避や、本サービスに必要な各種基礎データを得る。
2	「Channel-V」(車載型端末向け)配信サービスの検証	交通情報などのデータ放送のリアルタイム性の検証として、実際の走行環境下で、データ放送の表示にかかる時間がドライバーにとって適切かを検証する。
3	「Channel-Lo」サービス実験	フォトフレームやタブレット端末を対象に、地域情報や安全安心情報を、音声番組とあわせ配信することを想定しており、緊急地震速報のシステムを検証する。
4	通信機能を持たない受信端末に対する課金システムの検証	マルチメディア放送では、無料放送に加えて有料放送サービスが検討されており、独自の課金システムの技術開発と検証を行う。
5	放送波ルータ/サーバー型受信機の開発・検証	放送受信信号を、Wi-Fi に変換して家庭内や車内のローカルネットワーク内へ再送信する「放送波ルータ/サーバー型受信機」の開発が検討されており、この受信環境を用意し、タブレット端末メーカーによるアプリケーションの開発環境を構築する。
6	デジタルサイネージ向けの放送実験	街頭や交通車両内に設置したデジタルサイネージや飲料自動販売機に向けた情報配信実験を実施する。また、地域ごとにきめ細かい安心・安全情報を公共サイネージに表示することで、避難誘導に役立てる。